

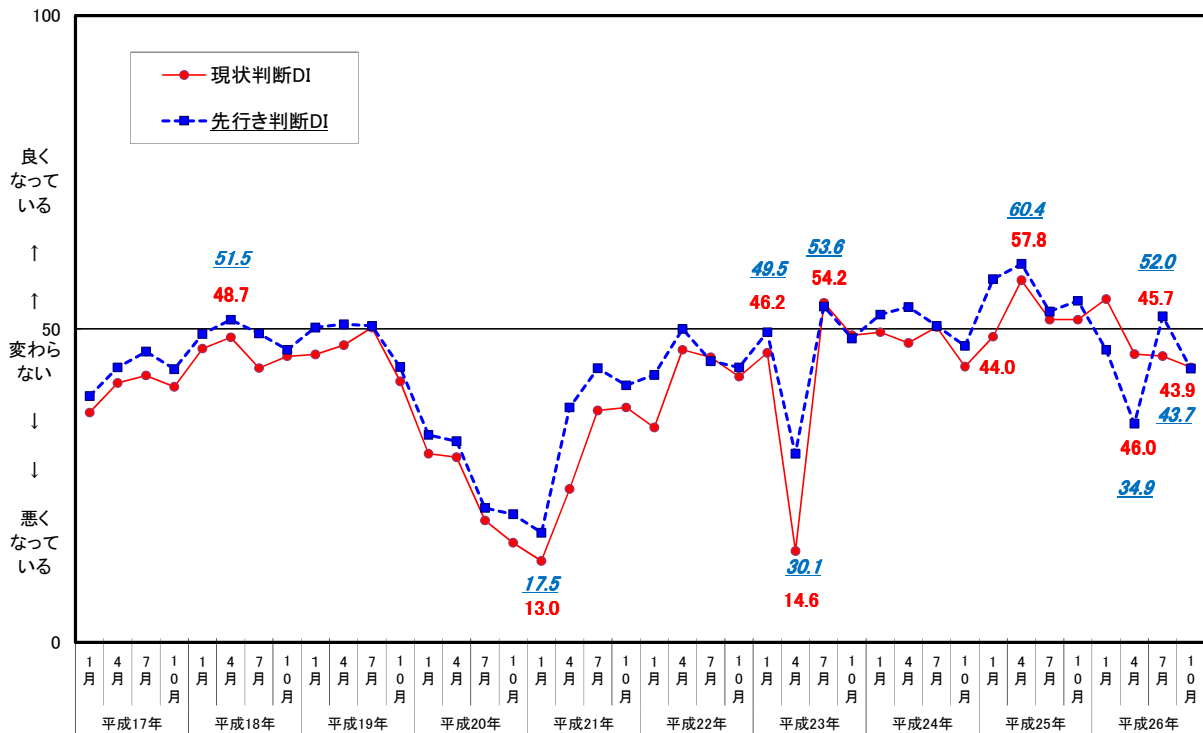
# 青森県景気ウォッチャー調査 (平成26年10月期)

調査期間 平成26年10月1日～10月14日 回答率9.9%

## 概況

10月期の景気の現状判断DIは43.9と、3期連続で横ばいを示す50を下回った。先行き判断DIは43.7と、2期ぶりに横ばいを示す50を下回った。

## 景気現状判断DI・先行き判断DIの推移



平成26年10月

青森県企画政策部統計分析課

# 青森県景気ウォッチャー調査について

## 1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

### (1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

#### ○地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計	企業	雇用
東青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
		100	75	18	7

#### ○分野別の業種・職種

家計関連	小売	コンビニ、百貨店、スーパー、乗用車販売、衣料専門店、家電量販店、一般小売店、商店街、卸売業
	飲食	一般飲食店、レストラン、スナック
	サービス	観光型ホテル・旅館、都市型ホテル、観光名所等、旅行代理店、タクシー、美容院、パチンコ、競輪場、ガソリンスタンド
	住宅	設計事務所、住宅建設販売
企業関連	食料品製造、飲料品製造、紙・パルプ製造、電気機械製造、建設、経営コンサルタント、広告・デザイン	
雇用関連	人材派遣、新聞社求人広告、求人情報誌	

### (2) 調査事項

- ① 3カ月前と比べた景気の現状判断とその理由
  - ② 3カ月後の景気の先行き判断とその理由
- 参考1 景気の現状判断  
参考2 その他自由意見

### (3) 調査期日等

四半期に一度（1月、4月、7月、10月）実施し、翌月初旬に公表。

## 3. DIの算出方法

景気ウォッチャー調査におけるDI(ディフュージョン・インデックス)は、景気ウォッチャーによる景気の現状・先行き判断を示す指標で、以下の方法により算出している。

景気の現状または先行きに対する5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じ算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

※ 回答者全員が(景気は)「変わらない」と回答した場合、DIは50となるため、50が景気の方角性をあらわす目安となる。

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画政策部統計分析課 統計情報分析グループ  
TEL 017-734-9166 (直通) FAX 017-734-8038

## 1. 結果概要

### (1) 3カ月前と比べた景気の現状判断DI

#### ① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなっている」が1.0ポイント減少、「やや良くなっている」が横ばい、「変わらない」が1.0ポイント減少、「やや悪くなっている」が1.0ポイント減少、「悪くなっている」が3.1ポイント増加したことにより、全体では1.8ポイント減少の43.9となり、景気の横ばいを示す50を3期連続で下回った。

判断理由では、入場者数や宿泊人数が増加しているという声や高額商品が伸びているという声の一部にあったものの、消費税増税後の来店客数、客単価、平均単価、買上点数が減少し、売上が伸びていないという声が多くあったほか、冷夏等の天候不順による影響、円安による輸入関連材料、石油関連商品の値上がりの影響をあげる声もあった。

#### ② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連で1.3ポイント減少、企業関連で横ばい、雇用関連で10.7ポイント減少した。特に、家計関連の飲食と雇用関連が大幅な減少となった。

#### ③ 地区別の動向

前期調査と比べて、津軽地区で増加し、東青、県南、下北地区で減少した。全地区で景気の横ばいを示す50を下回った。

### (2) 3カ月後の景気の先行き判断DI

#### ① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなる」が横ばい、「やや良くなる」が14.2ポイント減少、「変わらない」が1.0ポイント増加、「やや悪くなる」が7.1ポイント増加、「悪くなる」が6.1ポイント増加したことにより、全体では8.3ポイント減少の43.7となり、景気の横ばいを示す50を2期ぶりに下回った。

判断理由では、忘年会・冬のボーナスなど年末の動きに期待する声や、次の消費税増税前の需要を期待する声があったものの、生活用品や原材料の値上がり、物価上昇による消費低下を懸念する声や、冬に向けて灯油代等燃料費の負担が大きくなり、消費は好転しないという声が多くあった。

#### ② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連で6.4ポイント減少、企業関連で18.1ポイント減少、雇用関連で3.6ポイント減少した。特に、企業関連が大幅な減少となった。

#### ③ 地区別の動向

前期調査と比べて、全地区で減少した。東青地区では、2期連続で景気の横ばいを示す50を上回ったものの、その他の地区では50を下回った。

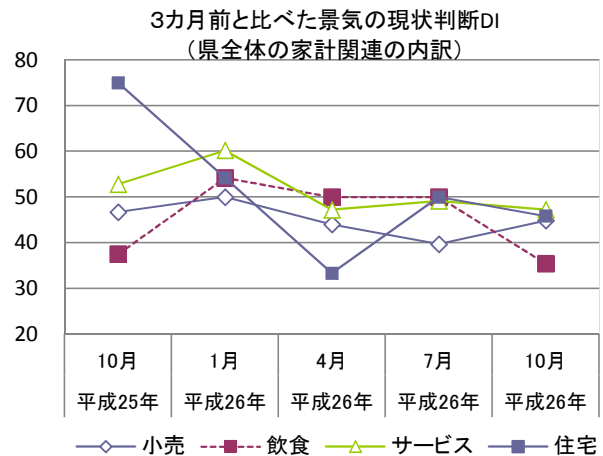
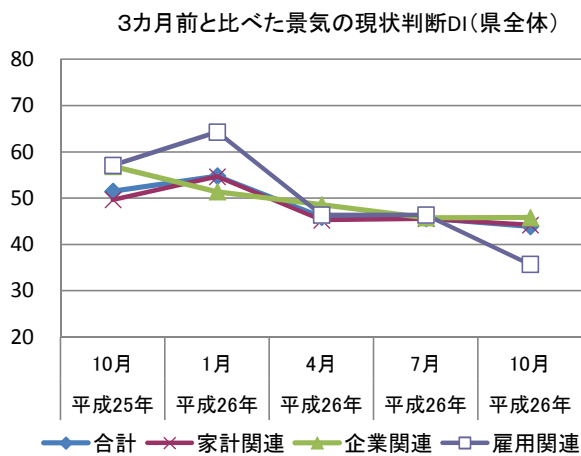
## 2. 県全体の動向

### (1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

#### ①DI

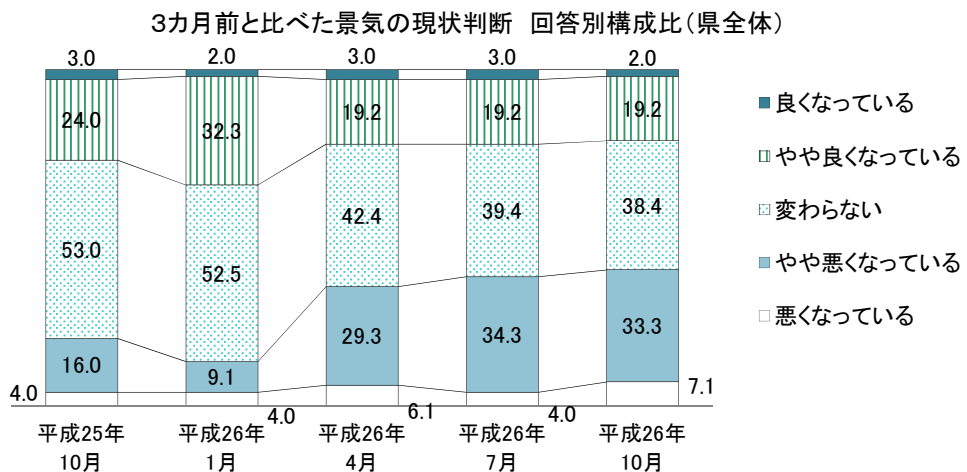
n = 99

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>51.5</b>	<b>54.8</b>	<b>46.0</b>	<b>45.7</b>	<b>43.9</b>	<b>▲ 1.8</b>
家計関連	49.7	54.7	45.3	45.6	44.3	▲ 1.3
小売	46.7	50.0	44.0	39.7	44.8	5.1
飲食	37.5	54.2	50.0	50.0	35.4	▲ 14.6
サービス	52.8	60.2	47.2	49.1	47.2	▲ 1.9
住宅	75.0	54.2	33.3	50.0	45.8	▲ 4.2
企業関連	56.9	51.4	48.6	45.8	45.8	0.0
雇用関連	57.1	64.3	46.4	46.4	35.7	▲ 10.7



#### ②回答別構成比 (%)

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
良くなっている	3.0	2.0	3.0	3.0	2.0	▲ 1.0
やや良くなっている	24.0	32.3	19.2	19.2	19.2	0.0
変わらない	53.0	52.5	42.4	39.4	38.4	▲ 1.0
やや悪くなっている	16.0	9.1	29.3	34.3	33.3	▲ 1.0
悪くなっている	4.0	4.0	6.1	4.0	7.1	3.1



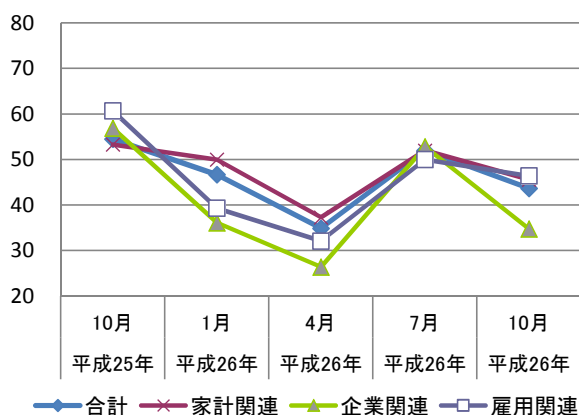
(2) 3カ月後の景気の先行き判断

①DI

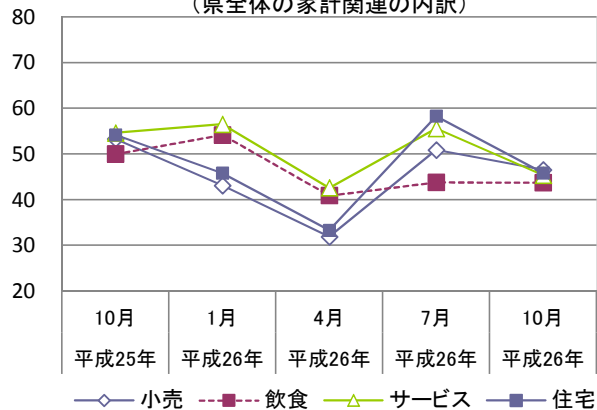
n = 99

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>54.5</b>	<b>46.7</b>	<b>34.9</b>	<b>52.0</b>	<b>43.7</b>	<b>▲ 8.3</b>
家計関連	53.3	50.0	37.3	52.0	45.6	▲ 6.4
小売	53.3	43.1	31.9	50.9	46.6	▲ 4.3
飲食	50.0	54.2	40.9	43.8	43.8	0.0
サービス	54.6	56.5	42.6	55.6	45.4	▲ 10.2
住宅	54.2	45.8	33.3	58.3	45.8	▲ 12.5
企業関連	56.9	36.1	26.4	52.8	34.7	▲ 18.1
雇用関連	60.7	39.3	32.1	50.0	46.4	▲ 3.6

3カ月後の景気の先行き判断DI(県全体)



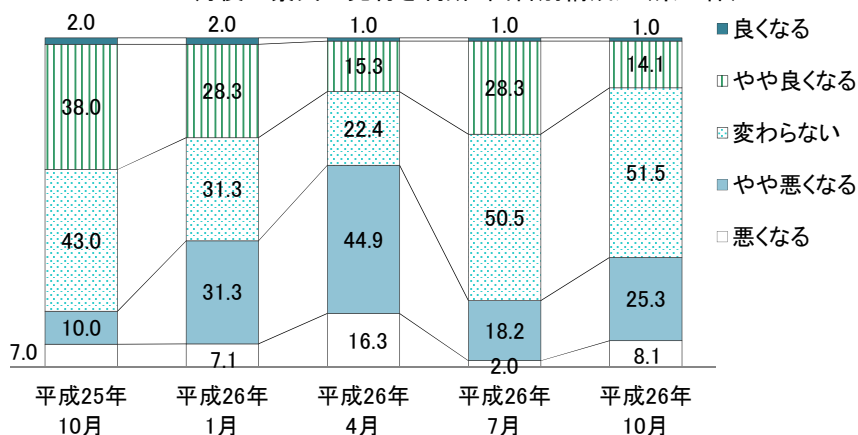
3カ月後の景気の先行き判断DI  
(県全体の家計関連の内訳)



②回答別構成比(%)

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
良くなる	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	0.0
やや良くなる	38.0	28.3	15.3	28.3	14.1	▲ 14.2
変わらない	43.0	31.3	22.4	50.5	51.5	1.0
やや悪くなる	10.0	31.3	44.9	18.2	25.3	7.1
悪くなる	7.0	7.1	16.3	2.0	8.1	6.1

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(県全体)



### 3. 地区別の動向

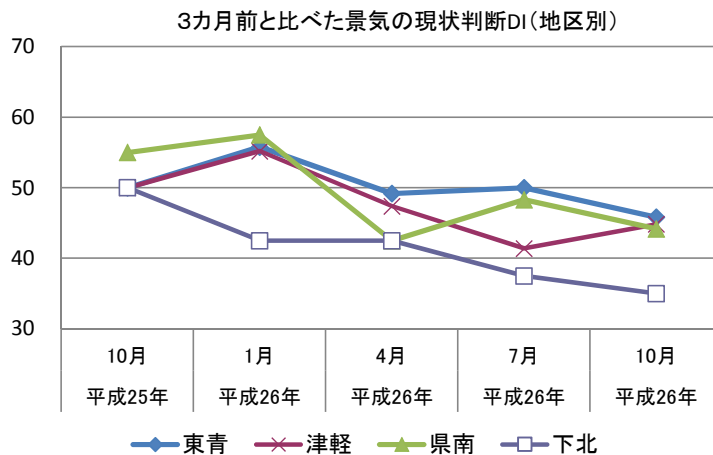
#### (1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

<地区別>

①D I

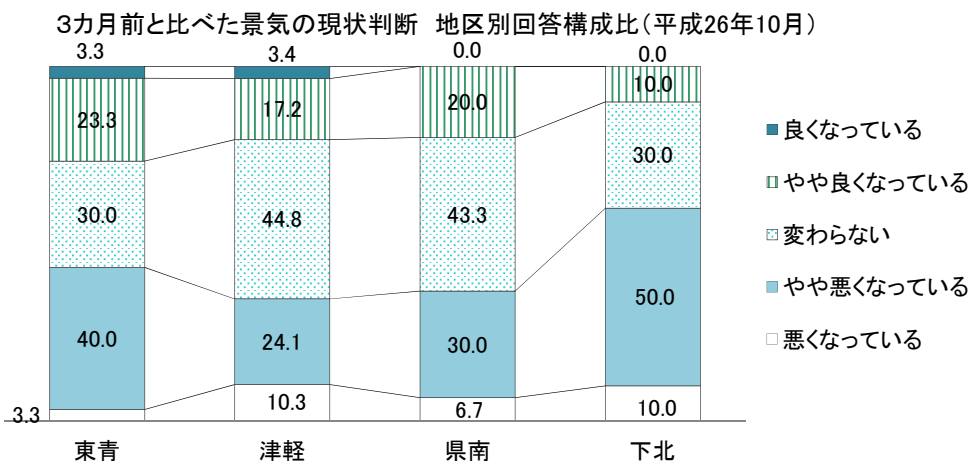
n = 99

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>51.5</b>	<b>54.8</b>	<b>46.0</b>	<b>45.7</b>	<b>43.9</b>	<b>▲ 1.8</b>
東青	50.0	55.8	49.2	50.0	45.8	▲ 4.2
津軽	50.0	55.2	47.4	41.4	44.8	3.4
県南	55.0	57.5	42.5	48.3	44.2	▲ 4.1
下北	50.0	42.5	42.5	37.5	35.0	▲ 2.5



②地区別回答構成比(%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなっている	3.3	3.4	0.0	0.0
やや良くなっている	23.3	17.2	20.0	10.0
変わらない	30.0	44.8	43.3	30.0
やや悪くなっている	40.0	24.1	30.0	50.0
悪くなっている	3.3	10.3	6.7	10.0



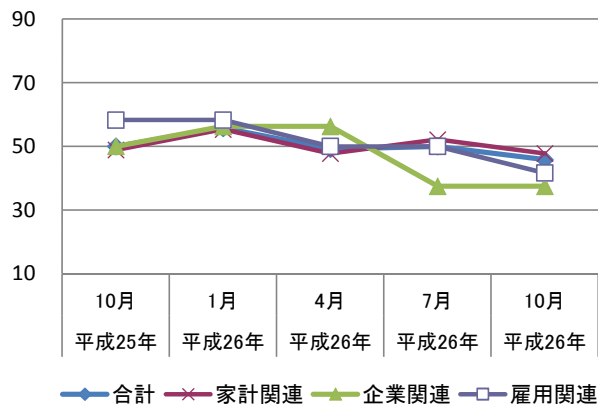
<東青地区>

①DI

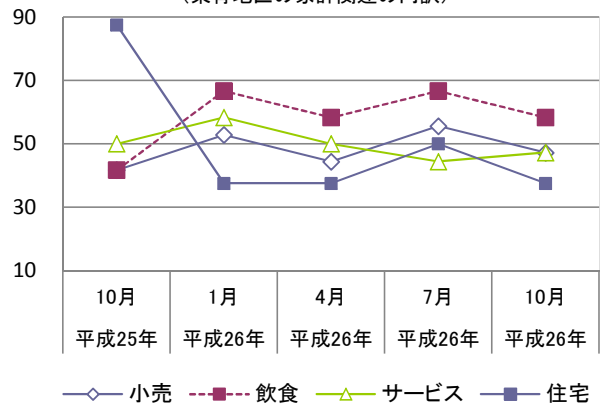
n= 30

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>50.0</b>	<b>55.8</b>	<b>49.2</b>	<b>50.0</b>	<b>45.8</b>	<b>▲ 4.2</b>
家計関連	48.9	55.4	47.8	52.2	47.8	▲ 4.4
小売	41.7	52.8	44.4	55.6	47.2	▲ 8.4
飲食	41.7	66.7	58.3	66.7	58.3	▲ 8.4
サービス	50.0	58.3	50.0	44.4	47.2	2.8
住宅	87.5	37.5	37.5	50.0	37.5	▲ 12.5
企業関連	50.0	56.3	56.3	37.5	37.5	0.0
雇用関連	58.3	58.3	50.0	50.0	41.7	▲ 8.3

3か月前と比べた景気の現状判断DI(東青地区)



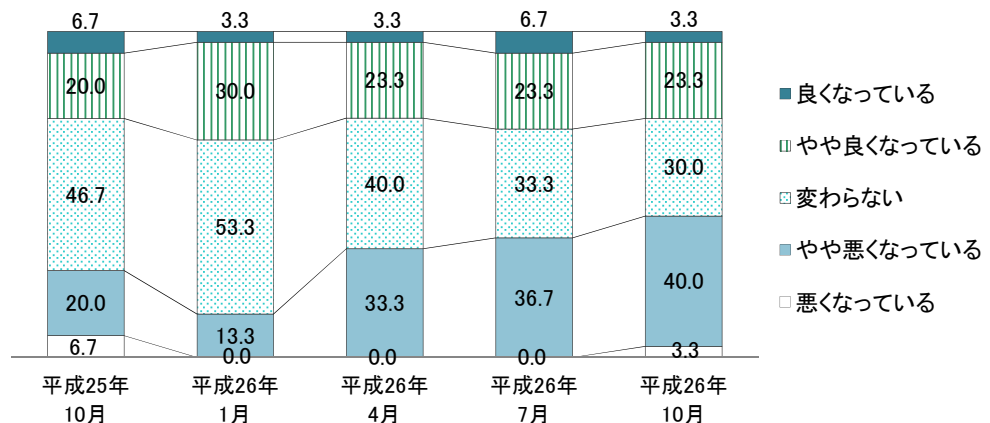
3か月前と比べた景気の現状判断DI  
(東青地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比(%)

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
良くなっている	6.7	3.3	3.3	6.7	3.3	▲ 3.4
やや良くなっている	20.0	30.0	23.3	23.3	23.3	0.0
変わらない	46.7	53.3	40.0	33.3	30.0	▲ 3.3
やや悪くなっている	20.0	13.3	33.3	36.7	40.0	3.3
悪くなっている	6.7	0.0	0.0	0.0	3.3	3.3

3か月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(東青地区)



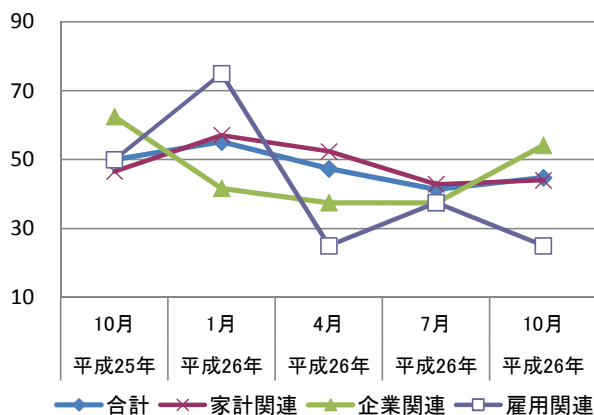
< 津軽地区 >

① D I

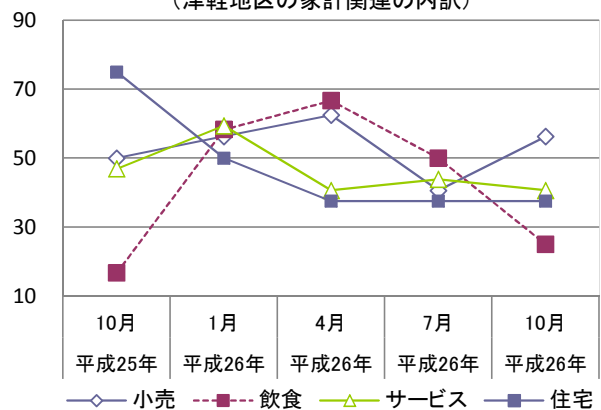
n = 29

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
合 計	50.0	55.2	47.4	41.4	44.8	3.4
家計関連	46.6	57.1	52.4	42.9	44.0	1.1
小売	50.0	56.3	62.5	40.6	56.3	15.7
飲食	16.7	58.3	66.7	50.0	25.0	▲ 25.0
サービス	46.9	59.4	40.6	43.8	40.6	▲ 3.2
住宅	75.0	50.0	37.5	37.5	37.5	0.0
企業関連	62.5	41.7	37.5	37.5	54.2	16.7
雇用関連	50.0	75.0	25.0	37.5	25.0	▲ 12.5

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(津軽地区)



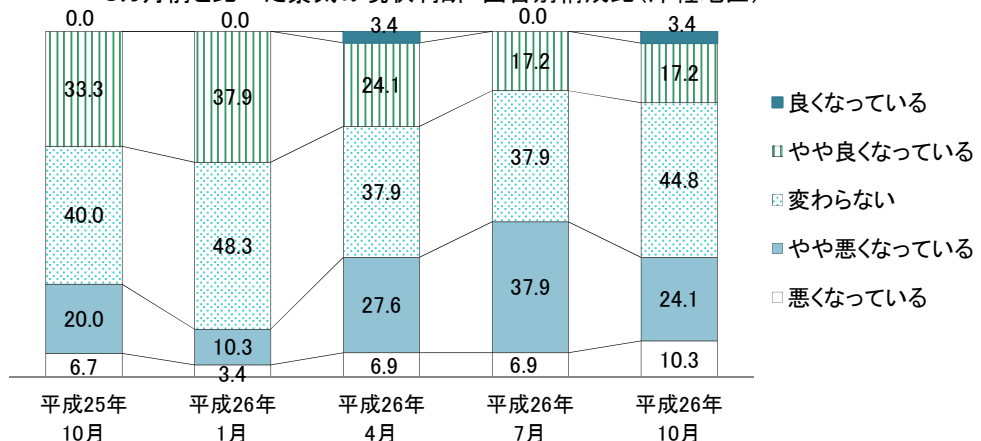
3カ月前と比べた景気の現状判断DI  
(津軽地区の家計関連の内訳)



② 回答別構成比 (%)

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	3.4	0.0	3.4	3.4
やや良くなっている	33.3	37.9	24.1	17.2	17.2	0.0
変わらない	40.0	48.3	37.9	37.9	44.8	6.9
やや悪くなっている	20.0	10.3	27.6	37.9	24.1	▲ 13.8
悪くなっている	6.7	3.4	6.9	6.9	10.3	3.4

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(津軽地区)





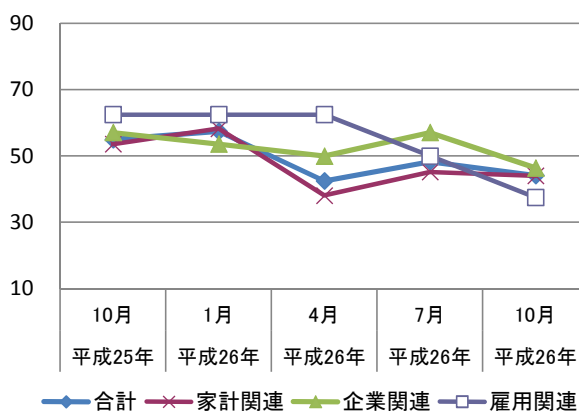
< 県南地区 >

① D I

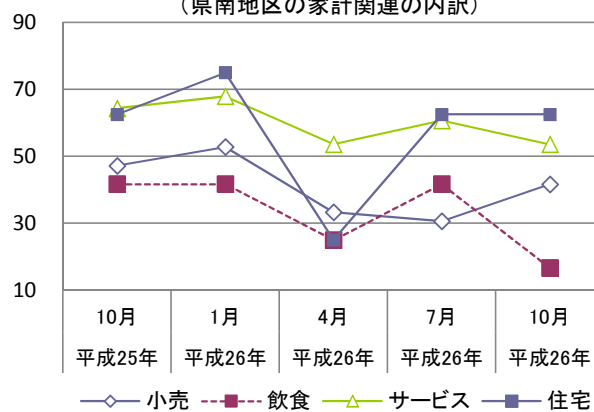
n = 30

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>55.0</b>	<b>57.5</b>	<b>42.5</b>	<b>48.3</b>	<b>44.2</b>	<b>▲ 4.1</b>
家計関連	53.6	58.3	38.1	45.2	44.0	▲ 1.2
小売	47.2	52.8	33.3	30.6	41.7	▲ 11.1
飲食	41.7	41.7	25.0	41.7	16.7	▲ 25.0
サービス	64.3	67.9	53.6	60.7	53.6	▲ 7.1
住宅	62.5	75.0	25.0	62.5	62.5	0.0
企業関連	57.1	53.6	50.0	57.1	46.4	▲ 10.7
雇用関連	62.5	62.5	62.5	50.0	37.5	▲ 12.5

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(県南地区)



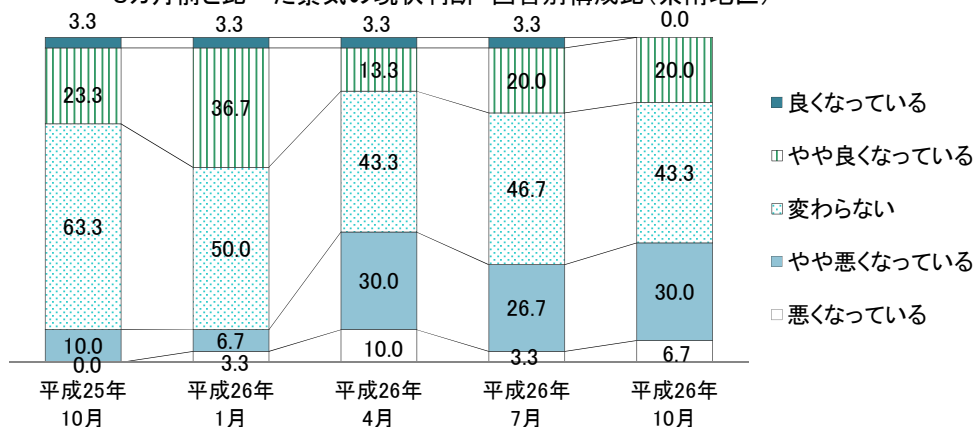
3カ月前と比べた景気の現状判断DI  
(県南地区の家計関連の内訳)



② 回答別構成比 (%)

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
良くなっている	3.3	3.3	3.3	3.3	0.0	▲ 3.3
やや良くなっている	23.3	36.7	13.3	20.0	20.0	0.0
変わらない	63.3	50.0	43.3	46.7	43.3	▲ 3.4
やや悪くなっている	10.0	6.7	30.0	26.7	30.0	3.3
悪くなっている	0.0	3.3	10.0	3.3	6.7	3.4

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(県南地区)



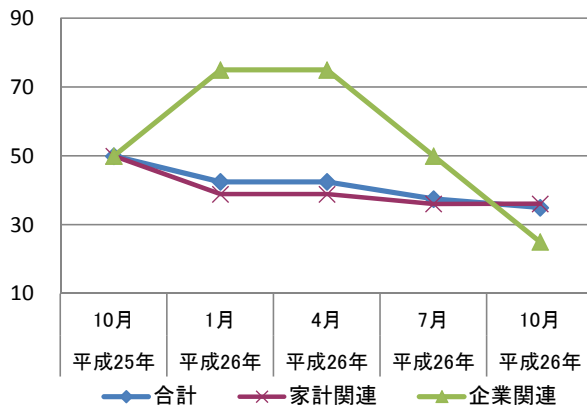
<下北地区> (参考)

①DI

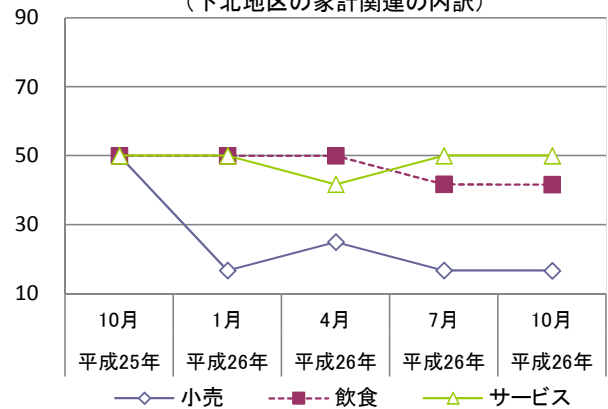
n= 10

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>50.0</b>	<b>42.5</b>	<b>42.5</b>	<b>37.5</b>	<b>35.0</b>	<b>▲ 2.5</b>
家計関連	50.0	38.9	38.9	36.1	36.1	0.0
小売	50.0	16.7	25.0	16.7	16.7	0.0
飲食	50.0	50.0	50.0	41.7	41.7	0.0
サービス	50.0	50.0	41.7	50.0	50.0	0.0
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	50.0	75.0	75.0	50.0	25.0	▲ 25.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-

3か月前と比べた景気の現状判断DI(下北地区)



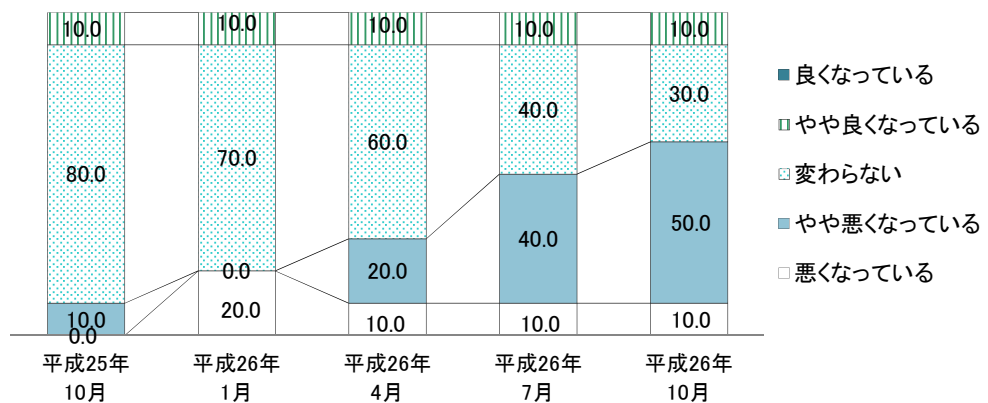
3か月前と比べた景気の現状判断DI  
(下北地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	0.0
変わらない	80.0	70.0	60.0	40.0	30.0	▲ 10.0
やや悪くなっている	10.0	0.0	20.0	40.0	50.0	10.0
悪くなっている	0.0	20.0	10.0	10.0	10.0	0.0

3か月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(下北地区)



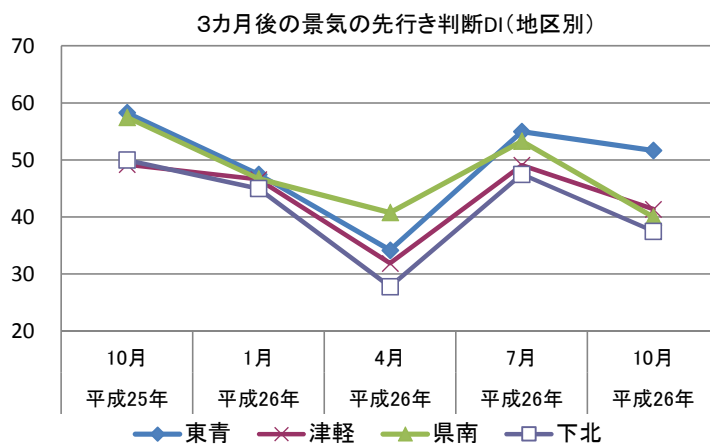
(2) 3カ月後の景気の先行き判断

<地区別>

①DI

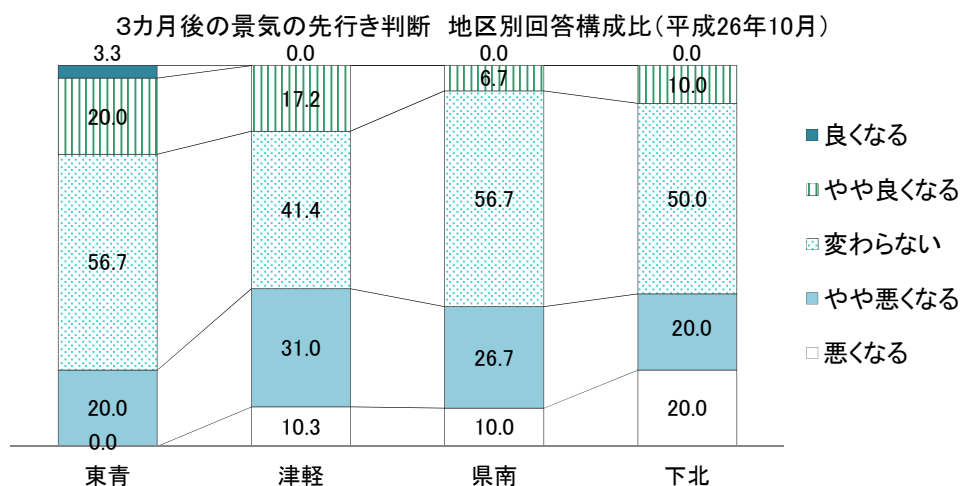
n = 99

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>54.5</b>	<b>46.7</b>	<b>34.9</b>	<b>52.0</b>	<b>43.7</b>	<b>▲ 8.3</b>
東青	58.3	47.5	34.2	55.0	51.7	▲ 3.3
津軽	49.2	46.6	31.9	49.1	41.4	▲ 7.7
県南	57.5	46.7	40.8	53.3	40.0	▲ 13.3
下北	50.0	45.0	27.8	47.5	37.5	▲ 10.0



②地区別回答構成比 (%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなる	3.3	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	20.0	17.2	6.7	10.0
変わらない	56.7	41.4	56.7	50.0
やや悪くなる	20.0	31.0	26.7	20.0
悪くなる	0.0	10.3	10.0	20.0



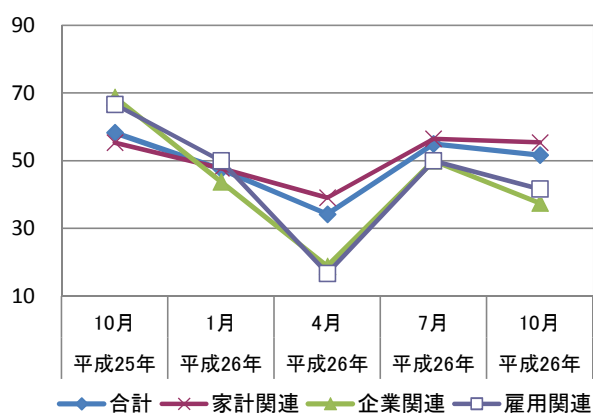
<東青地区>

①DI

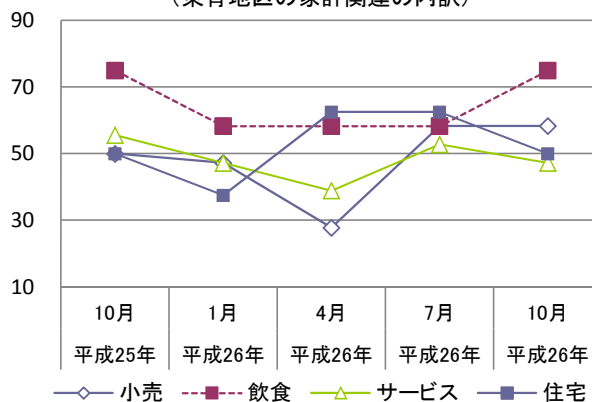
n = 30

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
合計	58.3	47.5	34.2	55.0	51.7	▲ 3.3
家計関連	55.4	47.8	39.1	56.5	55.4	▲ 1.1
小売	50.0	47.2	27.8	58.3	58.3	0.0
飲食	75.0	58.3	58.3	58.3	75.0	16.7
サービス	55.6	47.2	38.9	52.8	47.2	▲ 5.6
住宅	50.0	37.5	62.5	62.5	50.0	▲ 12.5
企業関連	68.8	43.8	18.8	50.0	37.5	▲ 12.5
雇用関連	66.7	50.0	16.7	50.0	41.7	▲ 8.3

3カ月後の景気の先行き判断DI(東青地区)



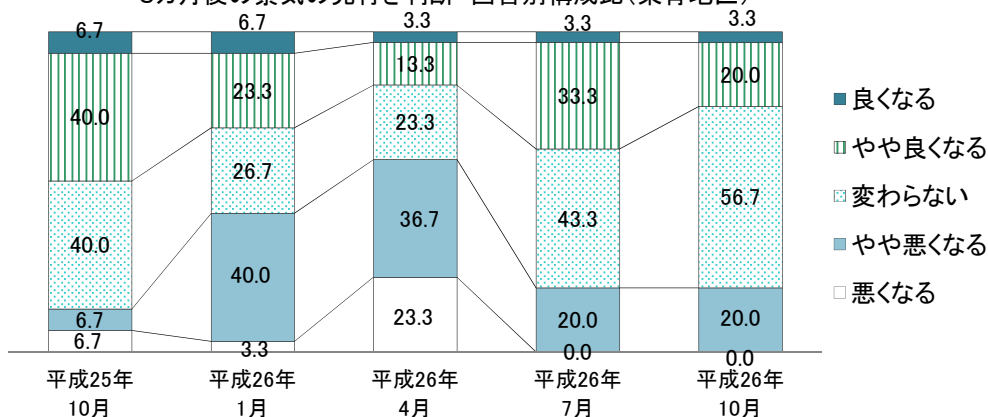
3カ月後の景気の先行き判断DI  
(東青地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比(%)

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
良くなる	6.7	6.7	3.3	3.3	3.3	0.0
やや良くなる	40.0	23.3	13.3	33.3	20.0	▲ 13.3
変わらない	40.0	26.7	23.3	43.3	56.7	13.4
やや悪くなる	6.7	40.0	36.7	20.0	20.0	0.0
悪くなる	6.7	3.3	23.3	0.0	0.0	0.0

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(東青地区)



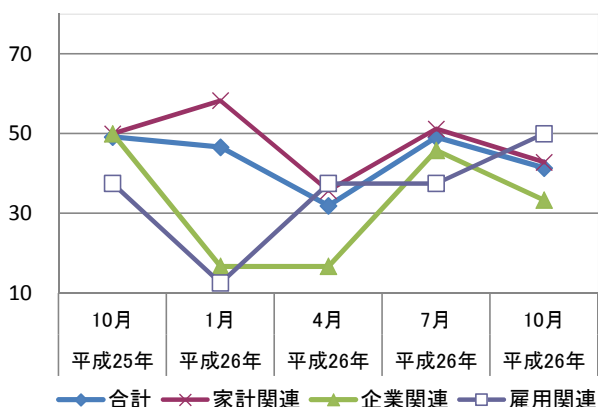
<津軽地区>

①DI

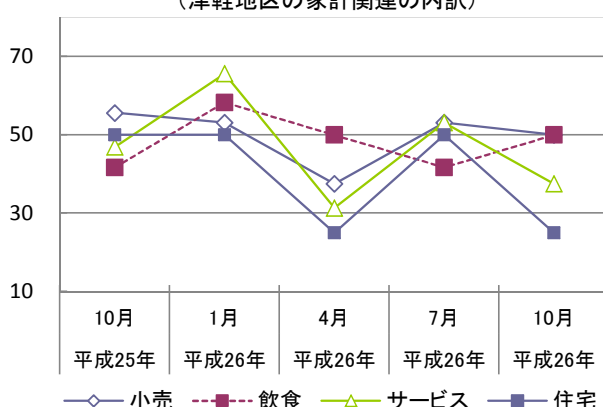
n=29

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>49.2</b>	<b>46.6</b>	<b>31.9</b>	<b>49.1</b>	<b>41.4</b>	<b>▲ 7.7</b>
家計関連	50.0	58.3	35.7	51.2	42.9	▲ 8.3
小売	55.6	53.1	37.5	53.1	50.0	▲ 3.1
飲食	41.7	58.3	50.0	41.7	50.0	8.3
サービス	46.9	65.6	31.3	53.1	37.5	▲ 15.6
住宅	50.0	50.0	25.0	50.0	25.0	▲ 25.0
企業関連	50.0	16.7	16.7	45.8	33.3	▲ 12.5
雇用関連	37.5	12.5	37.5	37.5	50.0	12.5

3カ月後の景気の先行き判断DI(津軽地区)



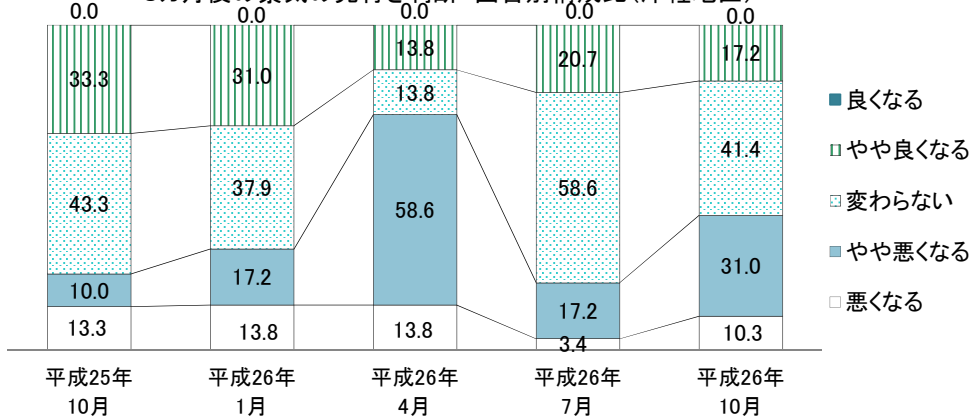
3カ月後の景気の先行き判断DI  
(津軽地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	33.3	31.0	13.8	20.7	17.2	▲ 3.5
変わらない	43.3	37.9	13.8	58.6	41.4	▲ 17.2
やや悪くなる	10.0	17.2	58.6	17.2	31.0	13.8
悪くなる	13.3	13.8	13.8	3.4	10.3	6.9

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(津軽地区)



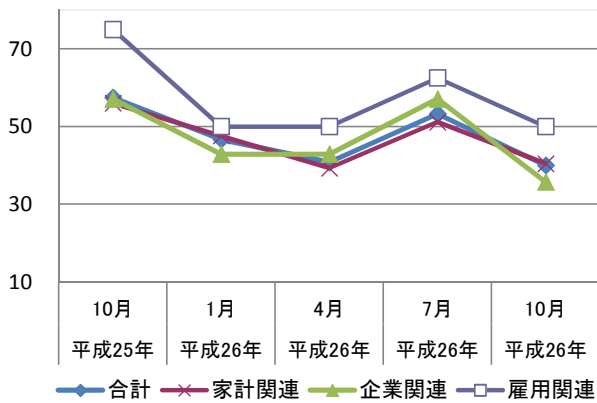
< 県南地区 >

① D I

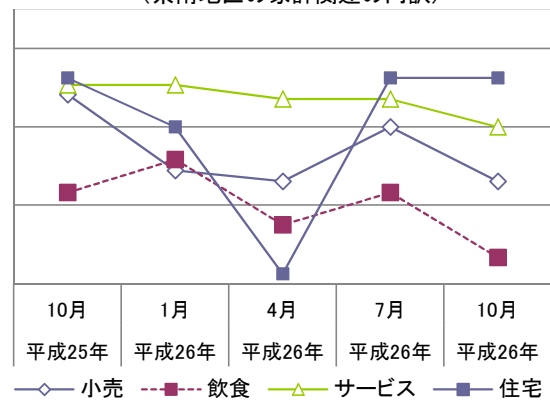
n = 30

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>57.5</b>	<b>46.7</b>	<b>40.8</b>	<b>53.3</b>	<b>40.0</b>	<b>▲ 13.3</b>
家計関連	56.0	47.6	39.3	51.2	40.5	▲ 10.7
小売	58.3	38.9	36.1	50.0	36.1	▲ 13.9
飲食	33.3	41.7	25.0	33.3	16.7	▲ 16.6
サービス	60.7	60.7	57.1	57.1	50.0	▲ 7.1
住宅	62.5	50.0	12.5	62.5	62.5	0.0
企業関連	57.1	42.9	42.9	57.1	35.7	▲ 21.4
雇用関連	75.0	50.0	50.0	62.5	50.0	▲ 12.5

3カ月後の景気の先行き判断DI(県南地区)

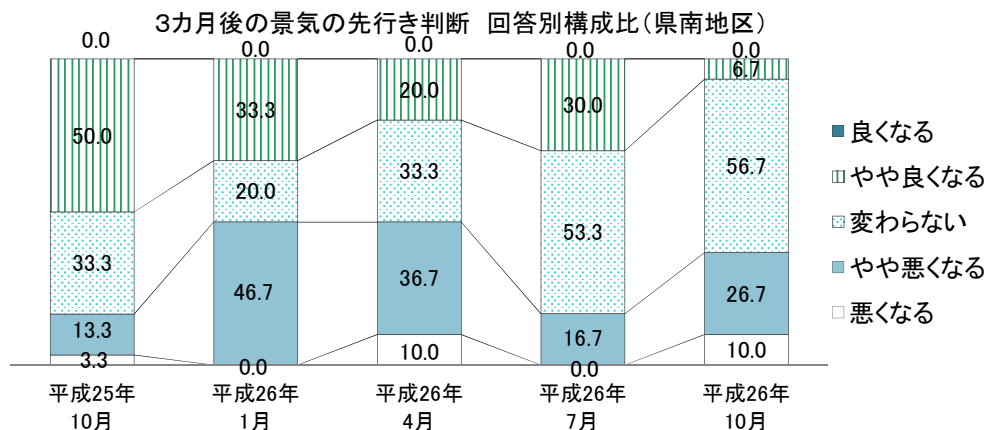


3カ月後の景気の先行き判断DI  
(県南地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比(%)

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	50.0	33.3	20.0	30.0	6.7	▲ 23.3
変わらない	33.3	20.0	33.3	53.3	56.7	3.4
やや悪くなる	13.3	46.7	36.7	16.7	26.7	10.0
悪くなる	3.3	0.0	10.0	0.0	10.0	10.0



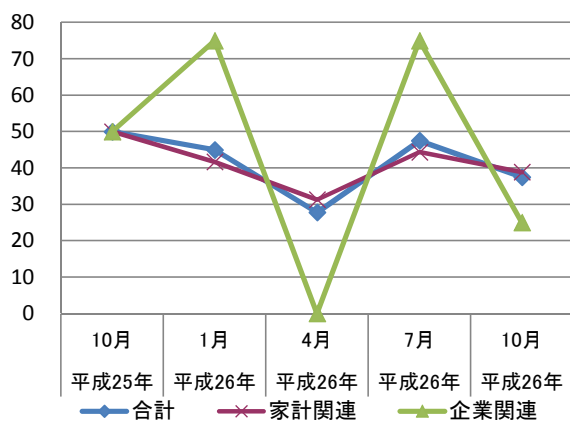
<下北地区> (参考)

①DI

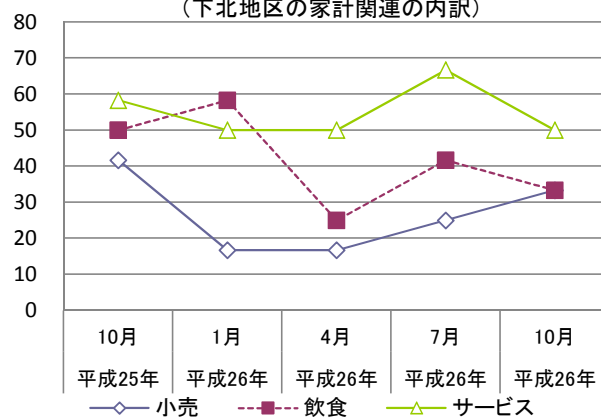
n= 10

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>50.0</b>	<b>45.0</b>	<b>27.8</b>	<b>47.5</b>	<b>37.5</b>	<b>▲ 10.0</b>
家計関連	50.0	41.7	31.3	44.4	38.9	▲ 5.5
小売	41.7	16.7	16.7	25.0	33.3	8.3
飲食	50.0	58.3	25.0	41.7	33.3	▲ 8.4
サービス	58.3	50.0	50.0	66.7	50.0	▲ 16.7
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	50.0	75.0	0.0	75.0	25.0	▲ 50.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-

3カ月後の景気の先行き判断DI(下北地区)



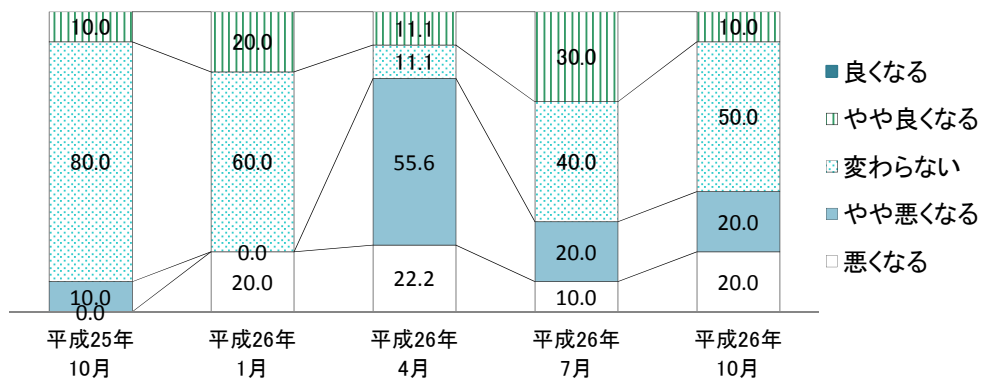
3カ月後の景気の先行き判断DI  
(下北地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	10.0	20.0	11.1	30.0	10.0	▲ 20.0
変わらない	80.0	60.0	11.1	40.0	50.0	10.0
やや悪くなる	10.0	0.0	55.6	20.0	20.0	0.0
悪くなる	0.0	20.0	22.2	10.0	20.0	10.0

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(下北地区)



## 4. 判断理由

### (1) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
良くなっている	家計	東青	一般飲食店	毎日安定してお客さんが来てくれています。
	企業	津軽	電気機械製造	いくら生産しても追いつかないような受注が入っているため。
やや良くなっている	家計	東青	設計事務所	業界に仕事が行き渡っており、一見状況は良いように見えるが内実は分からない。
			観光名所等	今年度上半期の有料入場者数は前年同月比で6か月連続の増。
			観光型ホテル・旅館	GW以降、宿泊人数の前年比増が続いている。
			衣料専門店	増税での消費意欲減退は4～7月まで極端な売上減で現れましたが、秋物衣料から購買意欲は回復している。
			コンビニ	極端に悪かった8月よりやや売上が戻ったような感じがする。
	津軽	百貨店	例年より秋冬物衣料が早めに動いている。天候の面と買い換え周期が訪れている面が要因と分析しています。	
		美容院	9、10月は週末に市がイベントをしてくれていて人の出入りが多い。	
		家電量販店	8月度より前年の実績を上回っている。	
		一般小売店	3ヵ月前がどしゃ降り而现在は大雨といったところ。	
		一般飲食店	消費増税・物価に慣れてきたのかあきらめも見られるようで、少しですが売り上げにつながっているような気がします。	
	県南	旅行代理店	マスコミ含め世の中のムードが明るい。	
		設計事務所	消費税引き上げの反動減が落ちついて来た。	
		観光名所等	平日、休日関係なくお客様の数は去年に比べて全然違うと思うから。県外からのお客様も多いので。	
		家電量販店	高額商品が伸びている。	
		卸売業	増税後、6月の落ち込みを下限に徐々に回復傾向にある。	
	下北	タクシー	新築住宅の建設が多くみられる。旅行者が例年より多いと思う。	
	企業	県南	経営コンサルタント	雇用がタイトになり、企業の業績が上向きになってきた。
変わらない	家計	東青	都市型ホテル	増税の影響もうすれてきたが、回復しているとも思えない。
		東青	商店街	物価上昇と消費増税による買い控えの行動が長引いている。
		スナック	私なりに努力しておりますが、お客様を待っていても来店する訳ないです。毎日営業に励んでおります。	



現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	津軽	都市型ホテル	本年3月以降景気の上向きが実感できない。
			設計事務所	株高と円安の状況を考えると、原材料の高騰で材料価格が少しずつ高くなっているが、その分業者が現状維持につとめ、ほとんど変化がないと思う。(業者は苦しいと思う。)
			乗用車販売	消費税駆け込みの反動が続いている様に感じられる。
			商店街	良い材料が見当たらないから。
			パチンコ	売上、客数がのびていない。
		県南	百貨店	お盆、秋物商戦が思った程の盛り上がりを見せなかったため。景気回復の実感が乏しいため。
			美容院	日常に必ず入用なもの以外の買物やオシャレも現状維持的に動きが鈍い状況です。
			ガソリンスタンド	夜の歓楽街が寂しい。
		下北	レストラン	忙しい月も有れば、暇な月も有るので変わらないと思う。
		企業	東青	食料品製造
	広告・デザイン			消費税増税に伴う駆け込み需要の後の反動減からなかなか戻らない。冷夏による消費活動減も影響。
	津軽		食料品製造	いろいろな物が値上がりしてきている。
			広告・デザイン	消費税増税の影響で4月からの売上等が伸びず、今もって回復していない状況が続いている。
			経営コンサルタント	建築関係はそれなりに仕事はあるが、小売関係者の話は良い話は聞こえない。特に高額商品。
県南	広告・デザイン		悪いという意味で変わらない。	
	飲料品製造		比較的安価な商品の動きは出て来た感があるが、嗜好品に対しての全体の出費がおさえられている気がする。	
雇用	東青	人材派遣	人材採用は進んできているものの、雇用条件については一部を除き、改善されていないと感じられる。	
	県南	新聞社求人広告	消費税増税の影響なのか3ヶ月前のどん底から未だに変わらない状況だ。	
やや悪くなっている	家計	東青	美容院	商品の購入サイクルが著しく低下している。
			家電量販店	様々な企画を行っているが、お客様の反応が薄く、売上げ増加へつながっていない為。
			レストラン	増税による消費が伸び悩みしてるかも。
			パチンコ	4月から7月まで低迷して、8月売上が幾分増えましたが、9月に入ったら元の状態に戻ってしまいました。
			タクシー	日中、夜間に限らず車両(車)の動きが少なくなっています。特に燃料の価格の上昇や、夜は特に街に人の姿が見えません。
			スーパー	来店客数の減少。客単価、買上点数、平均単価がダウン。

現状	分野	地区	業種	理由
やや悪くなっている	家計	津軽	旅行代理店	円安による原材料の値上げ、消費税アップのダブルパンチ。
			住宅建設販売	消費増税に伴っての駆け込みの反動がまだ続いている様な気がする。
			観光名所等	バス料金の大幅値上げに依る遠距離バスの激減、異常天候。
			衣料専門店	消費税8%になり反動が回復していない。天候が悪かった。
		県南	一般小売店	天候不順、天災（火山噴火）等、全国的に暗い話題が多い。
			一般飲食店	第1に物価、原材料の高騰、諸々の自然災害等良い材料は見つからない。第2にお客様の不安が来店にストップをかけている。
			衣料専門店	御客様からは、さまざまな商品が高く感じられ、これからは洋服も買えなくなると言われました。
			タクシー	町に人が少なくなった。イベント等があっても人が集まらない。
			スナック	年末からずっと人の流れが少ない中、より静かな日。
			スーパー	小売業全体としての売上が低下している為。また、単価に対する反応も非常にシビアになっており、無駄な買い物はしないという傾向が強い。
		下北	一般小売店	来店数減、客単価減です。
			一般飲食店	いつもの回答と同じで申し訳ないと思っておりますが、良くなる材料が何もないので本当に困っています。
			コンビニ	気候の面では、だんだんと寒くなり、地域の祭りも終わったので、3か月前と比べると賑やかさはなく、客数も減っていると思います。
	ガソリンスタンド		石油の売り上げは大きく落ち込みはなかったが、土建業はかなり悪かったらしく、ある業者はここ数か月は過去最悪だったと言っていた。	
	企業	東青	建設	昨年度に比較して工事量が少ないです。
			経営コンサルタント	最近の落ち込みは消費増税の反動ばかりとは思えない。景気の回復は地方迄及んでいない。
		津軽	飲料品製造	前年と比較して売上高が減少している。
		県南	電気機械製造	産業設備は、装置向けの受注が微減を続けている。通常いままでは円安になると盛り返したが。海外メーカーは、日系海外工場に取られている様子である。
			食料品製造	内需型中小企業中心に円安による原材料高騰と4月増税の両方の悪い影響が広がりつつあるから。
		下北	食料品製造	売上数字が前年に比べ落ち込んでいる。
雇用	東青	新聞社求人広告	商業ベースで販促活動が消極的に感じる。	
	津軽	新聞社求人広告	円安による輸入関連の材料、石油関連商品の値上げが響いて消費動向が落ち込んでいる。	

現状	分野	地区	業種	理由
やや悪くなっている	雇用	県南	人材派遣	業種を問わず、仕事（注文）はある様だが、人材不足のため、受注を控えている傾向。
悪くなっている	家計	東青	住宅建設販売	イベントでの集客が過去2年間よりもかなり低下している。
		津軽	スナック	毎年8月、9月は静かな月ではありますが、今までで一番人の動きが見られなかった。
			ガソリンスタンド	円安、原油高、消費低迷。
		県南	レストラン	お客様の来店数が減った。客単価も悪くなった。
			コンビニ	8月中旬以降気温低下から低調が続いている。
		下北	スーパー	売上減、お客様の単価ダウン。

(2) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由
良くなる	家計	東青	一般飲食店	メニューもお客さんに合わせて満足していただけるように改変したので。
やや良くなる	家計	東青	衣料専門店	前政権でのデフレ政策は国民の消費を委縮させていましたが、現政権下での経済政策は現実味があり増税も福祉関係の充実と考えれば受け入れられる範疇、消費意欲減退は抵抗意識であり、積極的な経済政策を続ける事で景気は回復すると思われる。
			スナック	これからの観光シーズン、また忘年会に多少なりと期待したいです。
			観光名所等	悪くなる理由が見当たらない。今のところ。
			百貨店	冬に向けた準備、必需品を中心とした良質な物を求められると予想。
			コンビニ	9月で底を打ったような気がする。
	津軽	美容院	10%の消費税前にいろいろ買入するのではないかな。	
		観光型ホテル・旅館	やはり冬のボーナス支給後は消費が増えると思う。	
		一般飲食店	値上、家計にも影響。でも県産の食材が出るとこの先も少しでも良くなる気がします。	
		一般小売店	7月から9月では、だんだん良くなってきたので10月から12月は小雨程度になると感じる。	
	県南	住宅建設販売	消費増税の発表があれば駆け込み需要。	
		下北	タクシー	希望的、期待感。
	企業	津軽	経営コンサルタント	毎年年末は農作物の天候による被害がなければ売上が他の月々より上がるから。
	雇用	県南	新聞社求人広告	来年の増税まではやや良くなるのではと思う。
	変わらない	家計	東青	住宅建設販売
都市型ホテル				極端に悪くなることはないと思われるが、良くなる要因も見当たらない。
家電量販店				景気が浮上するような話題が見当たらない為。
設計事務所				向上する経済動向が見られず来春に向けて体力を保持。
レストラン				年末なので期待はしたいと思うが。
商店街				消費の落ち込みの長期化が懸念される。
タクシー				この先明るい見通しが見えないとお客様がよく言われますし、消費税アップで消費が伸びると思いきいにくいです。
津軽		乗用車販売	地域性なのか回復には時間が掛かりそうである。	

先行き	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	津軽	商店街	消費税10%がカギです。
			スナック	あまり変わらない中、年末にかけて少しは人も出てくるのではないのでしょうか。
			衣料専門店	地方の景気はまだ回復していない。
			百貨店	収入が大きく変わる訳ではないので、大きな購買意欲改善は見込めない。
			都市型ホテル	本年3月以降景気の上向きが実感できない。
		県南	美容院	政治の決め事が成果を出すにはまだまだ浸透しないと思うので円安・物価も含め現状変わらないと思う。
			設計事務所	消費税の再引き上げまではかわらないと思う。
			卸売業	増税の影響も薄らいできつつあるが、ここに来て食品等メーカー値上げが水を差すかたち。
			スーパー	収入が変わらないのに税金や光熱費が上がっている為。
			百貨店	売上状況は一進一退が続き、購買行動は依然慎重になっているように思えるため
	観光名所等		食品等他の物の値上がりは続いているので。	
	旅行代理店		円安、消費税、安倍内閣の実績が出ない懸念。	
	タクシー	急激に変化があるとは思えない。		
	下北	ガソリンスタンド	消費税の影響も落ちつき回復傾向にあると思うが、冬場の消費の落ち込みや、高値の灯油の消費で相殺されると思われる。	
		スーパー	きざしが何もない。	
		コンビニ	消費税増税しましたが、給料はあがらず、変わらない様子です。景気が良くなるとは考えにくいです。	
	企業	東青	食料品製造	実質所得が消費税増税分を超えなければ消費は落ち込んだまま推移するものと思われる。
			建設	好転する要因が見当たりません。
		津軽	広告・デザイン	景気が回復に向かう様な要素に乏しく、今後しばらくは変わらないと思う。
		県南	飲料品製造	中央でいろいろな話題には事欠かないが、地元の景況感が改善するとは思わないため。
広告・デザイン			経済の不安要素が多いため、コストダウンに関して厳しくなっている。	
経営コンサルタント		経済環境は、良くなっているが、まだ、デフレ脱却までいかず、商取引慣行がデフレの尾を引いている。又消費税増税の影響もある。		
雇用	東青	人材派遣	各企業様子見、消費税の状況によりとの所も多く、3か月後はまた動き始めて景気への大きな影響は少ない。	
		新聞社求人広告	冬に向けて燃料代等負担が大きくなり、消費は好転しないと思う。	

先行き	分野	地区	業種	理由
変わらない	雇用	津軽	新聞社求人 広告	好材料が見当たらないから。
やや悪くなる	家計	東青	美容院	物価が少しずつ上昇していることが消費低下を招くように思える。
			パチンコ	日々、良くなる兆しを感じられない。
		津軽	設計事務所	現状維持がいつまで続くか予想がつかないが、早かれ遅かれ景気はこのままだと悪くなるのでは。
			住宅建設販売	一般の人の実質賃金が多くなっていないのに、日常品を含め物が高騰している。
			家電量販店	米市場の集荷価格による農家の収入減の影響。
			パチンコ	これから冬に向けて灯油代等経費のかかる事が多い。
		観光名所等	少子高齢化。	
	県南	衣料専門店	景気回復の恩恵が地方では感じられず、家計の負担が増しています。3ヶ月先もこのまま明るい状況が見えません。	
		一般飲食店	ローカルは、円安に弱く、更に物価上昇があるだろうと予測される。その為出費はおのずと控えるだろうし、外食回数も減る。	
		スナック	円安によるさらなる原材料の値上げ。	
	下北	都市型ホテル	毎年冬場は宿泊客が落ち込む。又近年は忘年会等も縮小傾向なので。	
	企業	東青	広告・デザイン	円安による生活用品の値上がりや原材料の値上がり。
			経営コンサルタント	夏のボーナスは期待した程でなかったもので、給与生活者は苦しいのではないか。冬のボーナスも最近の状況から見てあまり期待出来ない。今後の物価に円安の影響が出てくるものと思われる。
		津軽	食料品製造	冬に向かっているいろいろな物入りなのに物価が上昇してきている。
電気機械製造			現在は秋に発売されたスマートホンが好調なため好景気ですが、3か月後には落ち着いていると思うから。	
飲料品製造			前年対比、収益面での減少（減退）の可能性が大であるので。	
県南		電気機械製造	工場の海外移転は今も続いており、円安になったら今度は人手不足。何かと製造業には具合の悪い時代です。	
		紙・パルプ製造	為替の円安が進行している。	
		食料品製造	10月以降、企業努力、収益が持ち直さない時期での最低賃金改定実施、次回消費増税議論で景気マインドが冷え込むと思うから。	
		建設	円安に伴う、諸物価の値上がりは食料品中心に予定されているが、賃金の引き上げ等がなされないだろうから。	
下北		食料品製造	プラス要素が見つからない。	

先行き	分野	地区	業種	理由
やや悪くなる	雇用	県南	人材派遣	人材不足の加速。
悪くなる	家計	津軽	旅行代理店	米価の下落、りんごの収穫量の多さによる値段の下落が予想され、農業従事者の収入減が見込まれる。
			ガソリンスタンド	アベノミクス、円安誘導。
		県南	レストラン	今の状況から更に増税になるから。
			一般小売店	いよいよ寒い季節を迎えるにあたって円安→原油高→ガソリン高値→灯油高の負のスパイラルの始まりだ。
			コンビニ	灯油代等燃料費の出費が増えるため。
		下北	一般飲食店	又消費税の値上げで控えると思います、人出も少ないし宴会もとても少なくなっています。又金額も安くなっています。
			一般小売店	これから冬になります。灯油を使うようになれば、増税分家計に響いてくると思います。所得が増えていない分、消費を抑えるのでは。

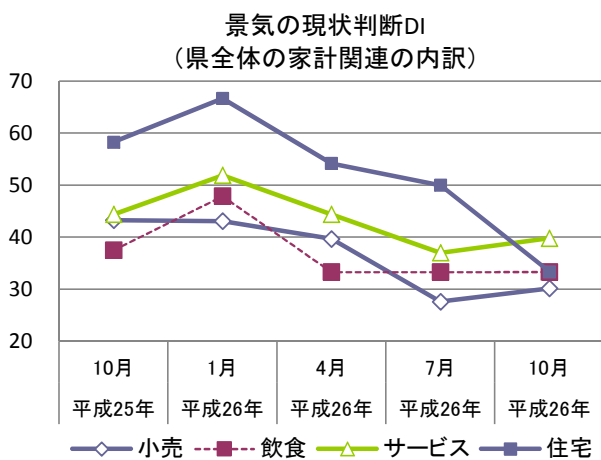
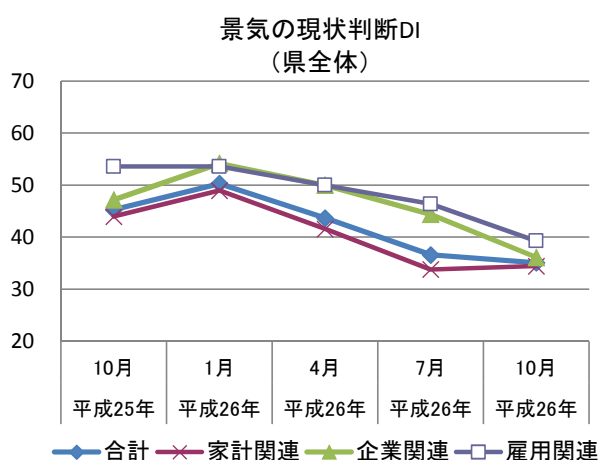
## 5. 参考

### (参考1) 景気の現状判断

#### ①DI

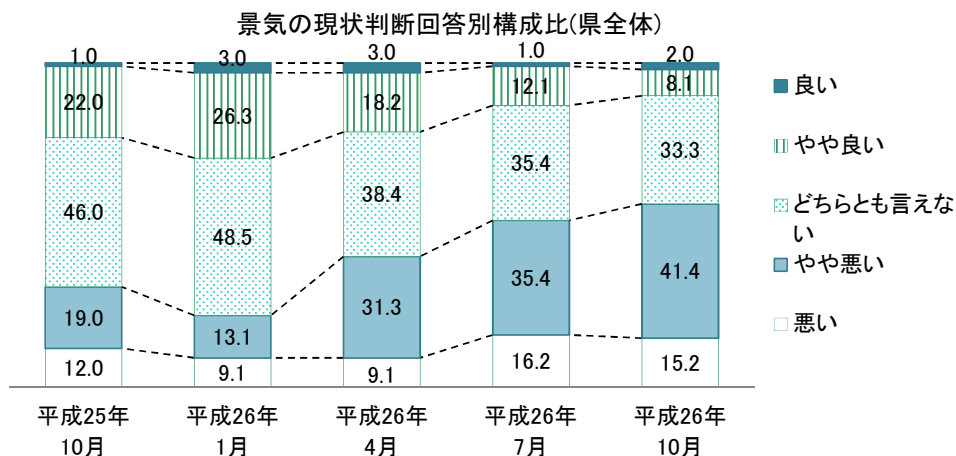
n = 99

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>45.3</b>	<b>50.3</b>	<b>43.7</b>	<b>36.6</b>	<b>35.1</b>	<b>▲ 1.5</b>
家計関連	44.0	49.0	41.6	33.8	34.5	0.7
小売	43.3	43.1	39.7	27.6	30.2	2.6
飲食	37.5	47.9	33.3	33.3	33.3	0.0
サービス	44.4	51.9	44.4	37.0	39.8	2.8
住宅	58.3	66.7	54.2	50.0	33.3	▲ 16.7
企業関連	47.2	54.2	50.0	44.4	36.1	▲ 8.3
雇用関連	53.6	53.6	50.0	46.4	39.3	▲ 7.1



#### ②回答別構成比 (%)

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
良い	1.0	3.0	3.0	1.0	2.0	1.0
やや良い	22.0	26.3	18.2	12.1	8.1	▲ 4.0
どちらとも言えない	46.0	48.5	38.4	35.4	33.3	▲ 2.1
やや悪い	19.0	13.1	31.3	35.4	41.4	6.0
悪い	12.0	9.1	9.1	16.2	15.2	▲ 1.0

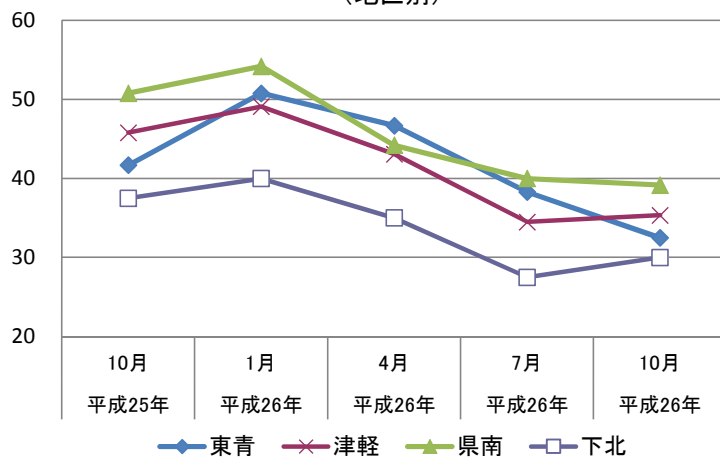




③地区別DI

	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	平成26年 10月	前期調査 との差
合 計	45.3	50.3	43.7	36.6	35.1	▲ 1.5
東青	41.7	50.8	46.7	38.3	32.5	▲ 5.8
津軽	45.8	49.1	43.1	34.5	35.3	0.8
県南	50.8	54.2	44.2	40.0	39.2	▲ 0.8
下北	37.5	40.0	35.0	27.5	30.0	2.5

景気の現状判断DI  
(地区別)



(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	衣料専門店	当市はこの秋、イベントが非常に多い、市民の行事として、市民の企画でと言うことでは活気があって大変結構となるのですが、行政が直接行うことに多少違和感を感じている。民間では不可能な公共的な事項に予算を使うべきでは、30年50年先を見越した青森市民の暮らし方形成に振り分けるべきではと会合後の話題になっている。
		一般飲食店	最近思いますが、お客さんがたくさんはいつているお店がいかにか多いのかと気づきました。そんなお店にいつてみるとみえてくることありますよ。
		レストラン	いろんな人と話をしても静かな感じ。どうすればよいのだろうか。
		旅行代理店	4月1日から貸切バス新運賃・料金制度導入に伴うバス代の値上げ。
		タクシー	このままの政策で行くと都会は良いかもしれませんが、地方の経済は崩壊に近いと思います。
		美容院	生活に余裕を感じている人が少ないように思える。
津軽	津軽	一般飲食店	全国各地で土砂災害が多く続き毎年くる災害に少し心構え、考えさせられるような気がします。
		旅行代理店	農家から農産物の下落に対する何らかの対策を願っております。
		パチンコ	一部値上がりする様な動向があり、不要不急の物は買わないと思います。
		ガソリンスタンド	東京（オリンピック）、仙台（被災地）に人がとられて地方の景気は最悪です。
		住宅建設販売	飲食店、小売店を初め、多くの店頭でパート募集の貼紙が貼ってある。しかし時給は安い。あと50円から100円位高いと良いと思う。
県南	県南	百貨店	食品の物産展は比較的好調であるが、工芸などの物産展では高額品の動きが悪く苦戦している。
		乗用車販売	この半年間、全ての物が実質値上げ状態で、まだ使える物は買わずに我慢する人が多い。収入は変わらず、支出が増えると、どこかで切り詰めないとならない。新たな景気回復策でもなければ厳しいと思われる。
		衣料専門店	2016年4月オープンを目指して六日町側複合ビル建設を計画しています。中心商店街の活性化をこれに期待したいと思っています。
		一般小売店	20年以上続いた全国チェーンのドーナツ店が町内から撤退した。
		卸売業	日常の消費は渋め、お中元ギフトは伸び傾向。お歳暮ギフトに期待。
		一般飲食店	行政の中央（大企業）中心の政策が地方にはマイナス要因がはびこり、生活を苦しめている。調査結果を中央にどしどしアピールしてほしい。
		スナック	回復する時期に又増税になるからますます苦しくなる。
		観光型ホテル・旅館	全体的な景気の変化はみられないが、格差は広がっている感じがあり、良くなっている人、悪くなっている人と分かれている。
		旅行代理店	大雨、噴火、エボラ、デング熱など、旅行（人の移動等）にアゲインストです。
タクシー	「ムカシ」は夏を過ぎると忙しくなったもんだけど、「イマ」は何にも変わらないなあ。と云う愚痴が聞こえる。時代に対応出来ないのかなあと云う声も。		

分野	地区	業種	自由意見
家計	県南	美容院	世の中に新提案してくる政府の細々は単なる提案。社会の中で活性化し動き出すには時間がかかりそう。
		パチンコ	八戸市中心街の駐車場が中央資本の30分〇〇円という形態に変わってきているのが目につきます。
	下北	スーパー	近くのお店で購入。必要な分だけ。大型店に高いガソリン代をかけてまでこない。
		一般飲食店	出来ればまだ私が生きているうちに（頑張っているうちに）景気が良くなってくれればよいのにと願っております。調査に関してはいつも同じで申し訳ないと思っています。出来れば景気が良くなってパッと明るい報告が出来ればうれしいのと思っています。
		ガソリンスタンド	このところ円安が進み石油価格の値上がりなど物価が上昇することが懸念される。
企業	東青	食料品製造	消費税増税分を商品・製品価格に転嫁できた地元企業は少なく、売上減かコストアップの要因となり経営に悪影響を及ぼしていると感じている。
		建設	報道と実際の「ギャップ」が大きくなっている様に感じます。
	津軽	電気機械製造	ここ数年、夏から秋にかけて新型のスマートホン向けの受注が急激に増加し、冬には急激に落ち込むということを繰り返しています。
		建設	最近の地球、日本はどうなっているのか。やはり異常気象か。御嶽山が噴火で最大死者数。台風等で土砂崩れ、がけ崩れ、道路は冠水し、道はなくなり、孤立してしまう。本県のりんご等の農産物が収穫間近で台風の影響がない事を祈っている。
		広告・デザイン	政府では景気は確実に回復傾向にあるとしているが、それは主として大企業の一部であって、中小企業は全くそれを感じられていない。
	県南	飲料品製造	消費税10%にアップは基本的に賛成だが、その後の影響が恐ろしい。
		電気機械製造	またも誘致企業に大型補助金。その会社は何年のあいだ青森にいますか。地元企業を育てる気はあるのか大いに疑問。
		経営コンサルタント	高齢化による就業者の減少、そしてフリーターなど定職を持たない人が増えてきている社会現象を考えると今後どうなるか心配です。
	下北	食料品製造	加工原料、販売原料が軒並み上がってきているが、すぐには商品価格を上げられないので収益が落ち込んできている。
	雇用	東青	新聞社求人広告